

所長だより第68号 令和3年3月4日

# 希望の船

We love BIWAKO

「みずうみに学んで世界の明日をひらく人」

滋賀県立びわ湖フローティングスクール  
〒520-0047 大津市浜大津5丁目1番7号  
<https://uminoko.jp/>

## 今年度の全航海を終了しました

【所長 東 文三】



令和2年度も残りわずかとなりました。各学校では、学年のまとめや6年生は卒業、1～5年生は進級に向けて取り組んでおられることと思います。フローティングスクールでは、2月22日に琵琶湖大橋港にて終航式を行いました。当日、大津市立堅田小学校、坂本小学校の児童が乗船した今年度最後の児童学習航海が行われ、帰港した琵琶湖大橋港の芝生広場を会場にして、両校の先生方、児童の皆さん、学習船「うみのこ」高橋船長、食堂の小西店長、県教育委員会事務局幼小中教育課村田課長にご臨席いただき

終航式を実施することができました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昭和58年に始まって以来初めて9月から1日航海としてスタートしました。9月までには、「うみのこ」改修、学校との事前打合せ会を行い、航海中には健康把握や消毒等の対策を講じました。また、日程が短縮され、びわ湖学習の時間が縮小されたため、出前授業やサテライト学習の動画配信により、少しでも学習を補えるようにしました。

児童学習航海は、台風等の影響により2回延期しましたが、その後はいずれも予定通りに実施することができ、全103回の航海を終えました。そのうち1航海は昨年度、緊急事態宣言を受け実施できなかった航海で、6年生になってからの航海となりましたが実施できて本当によかったです。

一方、特別航海等は当初予定していた「うみのこ」見学会、イングリッシュキャンプ ON うみのこ（滋賀県教育委員会主催）が中止、県内外の親子を対象とした親子体験航海は2航海中1航海を中止し、参加者の定員募集も半数にして開催いたしました。親子体験航海では、30組の募集に対して約400組という大勢の方が応募してくださり、抽選にもれてしまった皆様には大変申し訳なく思います。来年度以降、新型コロナウイルス感染症の拡大が収束しましたら、例年のように開催したいと考えておりますので、また御応募お待ちしております。このような状況でありましたが、未乗船児童対象の「湖の子」体験航海は、予定通り開催できました。転出入や欠席等により「うみのこ」に乗れなかった児童が、フローティングスクールを体験できたことは喜ばしいことでした。

平成11年から続いていた県外の小学校と県内の小学校と一緒に乗船して1泊2日を過ごす琵琶湖に学ぶ小学生交流航海（平成28年までは琵琶湖・淀川流域小学生交流航海）は、新型コロナウイルス感染症の影響で全て中止となりました。

さて、今後、学習船「うみのこ」は、9月からほぼ休みなく稼働したエンジンや船体の整備のため造船所のドックに入ります。来年度乗船する予定の新5年生のために、入念に整備をして備えたいと思います。今年度、ご支援ご協力いただいたすべての方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。そして、今後ともよろしく願いいたします。